

29. モルック

【特徴】

○フィンランド発祥の地で、現地ではピクニックで食事を楽しみながら、気楽に遊べるスポーツ。

【コート・人数】

○人数…団体戦は1チーム4人。個人戦は1対1。

○モルッカーリ（スタートライン）から3.5mの位置にモルックを立てる。

【ルール】

○点数がちょうど50点ピッタリにしたプレイヤーの勝ち。

○50点を超えた場合は25点に戻りゲームを再開する。

○投げ方は必ず下投げ。下投げならどんな持ち方、投げ方でもよい。

○モルック（投げる棒）をスキットル（番号のピン）に当てて倒す。

○複数倒した場合は、倒れた本数が点数になり、1本だけ倒した場合は、スキットルに書かれた数字が得点となる。

○倒れたスキットルは、その位置で起こす。

○スキットルが完全に倒れてない（重なって地面についてない）場合はカウントしません。

【その他】

○投げるときにモルッカーリに触れたり、踏み越えるとファウルとなり0点になる。

○3回連続スキットルを倒せなかった場合は、0点と記録され失格となる。

※大木町ルールでは3回連続倒せなかった場合、1回休みとする。

